

コロナ支援・確定申告
何でも相談窓口

☎0120-22-0000 (平日午前10時
～午後4時)
京商連事務局が対応し、各民商に相談をつなぎます

京商連News

発行 京都府商工団体連合会

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入
函谷鉦町78番地
京都経済センター4階409

電話 075(353)3551 FAX 075(353)3552
http://www.kyoshoren.gr.jp/
E-mail: info@kyoshoren.gr.jp

1部10円(購読料は民商会費に含まれています)

国民皆保険制度を破壊する 健康保険証廃止は直ちに撤回を!



物価高騰が続く中、6月中旬に送られてきた国保料の決定通知書。「高すぎる保険料」に悲鳴が上がっています。また、2024年秋に保険証を廃止し、マイナ保険証に置き換える政府の決定に不安と怒りが広がっています。マイナ保険証やマイナンバーカードのトラブルが続出。「保険証廃止の撤回を!」の声が広がっています。各地の民商は、国保料の減免相談会、学習会や国保課への要請に取り組みんでいます。

マイナ保険証学習会を開催

右京民商

右京民商も加盟する右京区社会保険推進協議会が、なんでも相談会と学習会の開催に取り組みました。コーパリティで開催された「保険証廃止は白紙に戻せ」ミニ学習会には地域を含め14人が参加しました。

講師の京都府保険医療協会の中村さんは、マイナンバーカードの取得・保持はあくまで任意である、にも関わらず健康保険証を廃止することによって、

「いきなり10割負担」に陥らないよう資格確認証の無条件交付を実現することを呼びかけました。また右京民商定期総会でも、京都府民連の高梨輝子さんを講師にマイナ保険証の危険性の学習会に取り組みました。上京区保険年金課に要望、懇談

命と暮らしを守るために一番に 国保の運営を 上京民商

7月13日、社保協、生活と健康を守る会、上京民商の三団体で上京区役所保険年金課と懇談しました。

国民の医療を受ける権利を守るため、マイナ保険証の押し付けをやめさせる運動が大切だと痛感しました。上京の4軒に1軒が国保世帯。国民皆保険制度の根幹を担う国民健康保険は、来秋の保険証廃止の国の方針で無保険者が生まれる危険性が参加者から指摘されました。これに対し課長は「国の方針待ち」と回答。役所の現場でもマイナ保険証原則義務化ではマイナンバーカードでの受診ができない人の対応方針を国が曖昧にしているなか困っているようです。

笑顔あふれる東宇治の班会

宇治民商

宇治民商東宇治支部の1班と2班は、毎月9日に合同の班会を開催しています。コロナ禍で途絶えてしまった班会を昨年4月より再開。毎月の参加は難しくても、班会に参加する会員は少しずつ増えています。

久しぶりに青年部会開催

南民商

久しぶりの青年部会には、青年部長(水道設備)と2人の青年部員(自動車整備、イベント企画)が参加しました。申告学習会の時に顔を合わせて以来(その時は申告のことで頭がいっぱい)というところで、まずは名刺交換をして自己紹介から始まりました。

「個人的にはSNSはあんまり…」という部員もいましたが、民商や青年部としてはSNSを活用するべきと、まずは南民商のインスタグラムを立ち上げようということになりました。さらに、仕事の話でも大いに盛り上がりました。Iさんの「今度キッチンカーを作りたい」という話に、自動車整備のNさんが早速あれこれのアイデアを披露。部員同士で普段から車のオイル交換や自宅の水回りの修理などの仕事を依頼し合っている青年部員。異業種の集まりである民商青年部ならではのですね。次回青年部会は9月開催予定です。

東宇治の班会の様子



班会では「つながる」ことを第一に、商売の悩み・相談など、気軽に何でも話しています。7月の班会では、インボイスや収支内訳書の対応について、参加者みんなで学び話し合いました。(クリーニング業)

「楽しい」「みんなと話して元気になる」といった声が毎回答せられます。「班会に参加して人と話すのは楽しいと実感。会員どうし集まって話せる場があるのはとても大切」

「あかんやん」「全然ですわ」と部員がダメ出しをしながら、インスタグラムをやっていくイベント企画のIさんからレクチャーを受けました。